春号 No.41

十全ユリノキ病院ニュース●2019.4.30発行 《年4回発行》

こころ

あたたかい心、 思いやりの心、 私達は心の医療を推進します。

十全ユリノキ病院

精神科応急入院指定病院

〈理念〉

一. 私達は、前向きで建設的に考えよう。
一. 私達は、開かれた医療を展開して行こう。
一. 私達は、自ら学び、研鑽し続けよう。

〈基本方針〉

1. 思いやりある、利用者中心の医療を目指す。
2. 過不足のない支援で、社会復帰を促進する。
3. 働き甲斐のある、職場を創り出す。

季節のしゃしん
「桜舞う春の河川敷と青空」

これからの精神科看護

看護部長 **村上 彰**

新年号が4月1日に「令和」に決まり新たな時代が始まります。

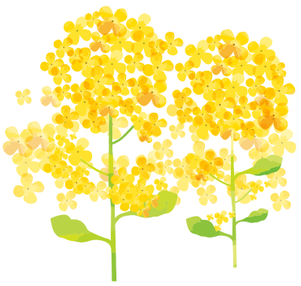
地域精神保健医療は、少子高齢化、人口減少等の影響を受けて疾病構造も大きく変化しています。高齢化に伴い医療需要が量的に増え、求められる医療もそれに合わせた形で変化していくことが必要です。２０４０年の愛媛県の人口構成予測では、高齢者と生産年齢人口の比率は１対１.２という予測がされています。

当院では、今後、急速に変化する地域の状況や医療の必要性に対応できるように、２年前に新棟が完成しました。移転した精神科急性期治療病棟は以前よりも広く設備も整った療養環境の中、短期間の入院治療で多くの患者さんが退院されています。

この状況からも精神科医療は地域を中心とした地域生活支援へとすでに変化していることを感じます。

看護を担う私達の役割は対象となられる方々が、「自らより良い生き方を見出せる」にはどのような支援ができるのか常に考え、これからの精神科医療・看護のあるべき姿を創造していくことだと思っています。

このような時代に求められる精神科病院は、患者さん、地域のニーズに迅速かつ高度に対応できること、また、働く場としては、職員の皆が、職員であることを誇りと感じ、継続して働き続けられる環境ではないかと考えます。



インタビュー
『ユリノキ散歩道』が完成しました!!

イラストレーター SEIKOさま

新棟・既存棟間の連絡通路にある壁画『ユリノキ散歩道』を制作していただいたイラストレーター SEIKOさまにお話をお伺いしました。

この度、無事壁画を完成させることができ、春祭りでお披露目させていただくことができました。制作当初は、50mという長く大きなキャンバスに、どのように描いていくのか、自分の中でイメージを創ることが難しく感じていましたが、ひとつの場面を創り上げていくうちに、どんどん直感で筆を進めていくことができました。物語を紡いでいくように、一場面一場面が、絵本の世界のような心が踊るシーンになったと思っています。

普段は、紙に水彩絵の具で描くスタイルですが、今回は壁にアクリル絵の具で描いていき、作業着を着て脚立に乗りながらという初めての体験をしました。

制作中は、通りがかりの患者さんや先生方、病院のスタッフさんや業者の方々にたくさん声を掛けていただきました。

皆さまとても楽しみに制作過程を見護ってくださり、普段あまりお散歩に行かれない患者さんが、壁画を観たくて歩かれるようになったとお聞きした時はとても嬉しく思いました。

今回、壁画全体を通して、大きなユリノキを中心に光のエネルギーが溢れ出し、人間と動物と植物たちの命を包み込むようなイメージで制作しました。私たちみんなが光の存在で、無限の可能性を持っていて、いつからでも輝きだせる!!そんなメッセージも込めています。この壁画を観てくださったすべての皆さまが「ユリノキ」の花言葉のように、幸せの道を歩まれますように。ありがとうございました!!

■ 所在地のご案内

■ 交通のご案内

JR新居浜駅より南 約5km
〈市内バス〉 山根グランドバス停より徒歩…… 約10分
〈タクシー〉 JR新居浜駅より…… 約10分
〈車〉 新居浜ICより西 約2km …… 約３分

2019・4・1000

VEGETABLE OIL INK 環境負荷を抑えた植物油インキと適切に管理された森林から生産された紙を使用しています。

編集後記

第41回目となる広報誌「こころ春号」を発刊いたしました。3月に開催したユリノキ春祭りでは、たくさんの方にご来場いただきありがとうございました。また、開催にあたり多くの方からご協力をいただき感謝申し上げます。

ユリノキ春祭りでお披露目をし、多くの感想が寄せられた壁画『ユリノキ散歩道』を制作していただいたイラストレーター SEIKOさまのインタビュー記事を、第4面にて掲載しております。是非ご覧ください。

十全ユリノキ病院
Juzen Yurinoki Hospital

〒792-0844 愛媛県新居浜市角野新田町1-1-28
TEL0897-41-2222 FAX0897-41-2224
http://www.juzenhp.jp/
E-mail juzen@juzenhp.jp

関連施設

◎生活のしづらさをもつ患者さまの社会参加と社会復帰をお手伝いしています。
自立訓練(生活訓練・宿泊型訓練)事業所国領荘 愛媛県新居浜市角野新田町1-1-28 TEL0897-41-2258

◎単身生活が困難な患者さまの生きがいをもった自立への道を援助しています。
グループホーム船木の里 愛媛県新居浜市国領甲4819-5 TEL0897-41-2258

◎患者さまのご家庭に伺い、療養上のお世話・援護を行っています。
訪問看護ステーションれんげの会 愛媛県新居浜市角野新田町1-1-28 TEL0897-43-5653

◎生活に関する相談や福祉サービスの紹介などを行っています。
指定相談支援事業所まごころの会 愛媛県新居浜市角野新田町1-1-28 TEL0897-47-6682

◎お年寄りの生活にふさわしい環境の中で共同生活を行い、生活能力の回復と維持を図っています。
グループホームむつみの家 愛媛県新居浜市中萩町9-52 TEL0897-43-1022

医療安全シンポジウム開催！

2019年1月25日㈮に医療安全シンポジウムを開催しました。このシンポジウムは、2010年から、年1回開催しています。今回は、5病棟、むつみの家、外来、医療福祉相談室、総務課から普段取り組んでいる医療安全活動について話題を提供してもらいました。参加者は44名で多数の参加となり、提供された話題をもとに、熱く語り合うことができました。

このシンポジウムで得た知識を各現場へ持ちかえり活用していくことで、少しでも院内の医療の質の向上につながればと考えています。

現任教育 吉川先生講演会開催！

2019年2月2日㈯、一般社団法人 日本精神科看護協会 副会長 吉川隆博先生をお招きし、講演会を開催しました。

午前は「精神科病院における課題について」、午後は「今後の精神科医療・看護について」をご講演いただきました。

質疑応答が活発に行われ、今後の精神科病院における倫理的問題や課題について考える貴重な時間となりました。吉川隆博先生、ありがとうございました。

2019年 慰霊祭及びユリノキ春祭りを開催いたしました！

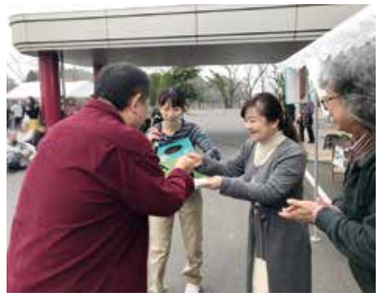
終日天候にも恵まれ、春の心地よい日差しの中、慰霊祭及びユリノキ春祭りを開催いたしました。

慰霊祭では瑞應寺さまに法要をしていただきました。

ユリノキ春祭りでは、イラストレーター SEIKOさま制作の壁画「ユリノキ散歩道」のお披露目や臨床美術体験ワークショップ、日根野谷悟郎さまによる鉄道ジオラマの展示など様々な企画に加え、浜っ鼓★弾★DANさまによる、元気あふれるよさこい演舞など盛りだくさんの内容となりました。

ご参加いただいた皆さまには、短い時間ではありましたが楽しいひと時を過ごしていただけたのではないかと思います。

また、当日ご参加ご協力いただきました皆さまにも、心からお礼申し上げます。本当にありがとうございました！



愛媛県認知症疾患医療センター 十全ユリノキ病院からのお知らせ

すみの見守り・SOSネットワーク協議会

第4回 捜索模擬訓練に参加しました!!

2019年3月24日㈰、すみの見守り・SOSネットワーク協議会主催「第4回捜索模擬訓練」に十全ユリノキ病院から職員2名が参加しました。

今回は北内自治会内の3つのエリアで行われ、私たちは北内西・下西地区の捜索に、自治会員のみなさまと認知症高齢不明者の捜索訓練を行いました。

捜索訓練は、

①ふれあいサポーターへの捜索一斉メール及び広報塔による捜索依頼放送での捜索
②歩行者の声かけによる捜索訓練
③家庭に認知症高齢不明者が訪ねてきたことを想定した家庭訪問者への対話による捜索訓練

の3つの方法での捜索訓練でした。

捜索訓練には、自治会員の方々を始め、社会福祉協議会や地域包括支援センター、保健センター等の行政機関の参加があり、中には中学生の姿も見受けられました。

「認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせる街づくり」の基本理念のもとに行われる活動に、今後も協力していきたいと思います。

◎「すみの見守り・SOSネットワーク協議会」とは

認知症になってもご本人・ご家族が安心して住める角野校区・地域を目指して活動するボランティア団体です。

第5回 精神科看護研修会

看護研究論文発表会へ参加しました！

2019年3月16日㈯、ウェルピア伊予にて看護研究論文発表会が開催されました。今年度は全12題の論文発表があり、当院からは『感染防止への取り組み』と『認知症患者の周辺症状への取り組み』について、1年間の研究結果を発表することができました。

発表された論文は、全体として精神病に関する内容が多く、例年とは異なり認知症関連の発表は少ない傾向でした。参加者からは多くの質問が寄せられ、活発な意見交換が行われました。

このような機会をもとに、新たな知識を取り入れ、実践し、試行錯誤を繰り返していくことで、今後の精神科看護の発展へとつなげていきたいと思います。

2019年

入社式を執り行いました！

2019年4月1日㈪、入社式が執り行われ、看護師の入職がありました。

当日は入社式後に、病院説明や接遇等の研修を行いました。

チームユリノキの一員としてこれから私達と共に一歩ずつ成長し、活躍してくれる事を期待しています。